

<毎月決算型>

| 第107期末 (2024年5月13日) | |
|---|--------|
| 基準価額 | 9,938円 |
| 純資産総額 | 35億円 |
| 第102期～第107期 (2023年11月14日～2024年5月13日) | |
| 騰落率 | 22.2% |
| 分配金合計 | 150円 |

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

<年2回決算型>

| 第18期末 (2024年5月13日) | |
|--------------------|---------|
| 基準価額 | 13,456円 |
| 純資産総額 | 15億円 |
| 騰落率 | 22.3% |
| 分配金 | 0円 |

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ・ オーストラリア・リート・オープン (毎月決算型) / (年2回決算型)

追加型投信 / 海外 / 不動産投信 **特化型**

運用報告書(全体版)

作成対象期間：2023年11月14日～2024年5月13日

<毎月決算型>

第102期 (決算日2023年12月12日) 第105期 (決算日2024年3月12日)
第103期 (決算日2024年1月12日) 第106期 (決算日2024年4月12日)
第104期 (決算日2024年2月13日) 第107期 (決算日2024年5月13日)

<年2回決算型>

第18期 (決算日 2024年5月13日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型) / (年2回決算型)」は、2024年5月13日に決算を行いました。

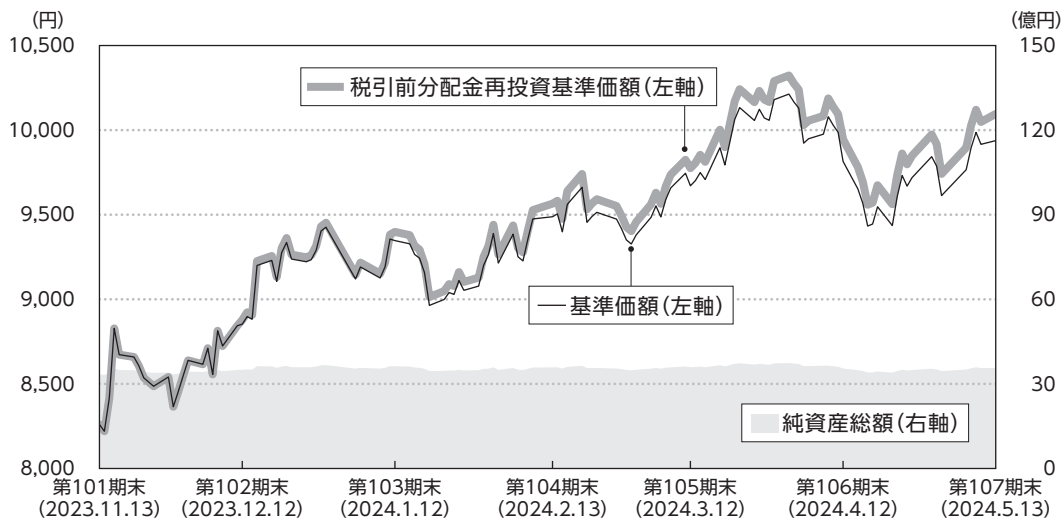
各ファンドは、「フランクリン・テンプレートン・豪州リート・ファンド(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、オーストラリアの金融商品取引所に上場しているリート(不動産投資信託)を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2023年11月14日～2024年5月13日

基準価額等の推移



| | | | |
|--------|--------|-----------------|-------|
| 第102期首 | 8,260円 | 既払分配金 | 150円 |
| 第107期末 | 9,938円 | 騰落率 (分配金再投資ベース) | 22.2% |

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2023年11月下旬から12月下旬にかけて、オーストラリア準備銀行（RBA：中央銀行）の追加利上げ観測が後退したことからリート市場が上昇したこと
- ・ 2024年2月下旬から4月初にかけて、堅調な米雇用統計や企業決算などを受けて米株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場やリート市場が上昇したこと
- ・ 4月中旬から当作成期末にかけて、米大型企業の一角が良好な決算を発表する中で地合いが改善すると、米株式市場の反発とともにオーストラリアの株式市場やリート市場も反発したことに加え、オーストラリア・ドル高円安となったこと

<下落要因>

- ・ 4月上旬から中旬にかけて、堅調な米経済指標等を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ先送り観測が強まり米株式市場が下落すると、オーストラリアの株式市場やリート市場も下落したこと

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第102期～第107期 | | 項目の概要 |
|--------|-------------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 53円 | 0.561% | $\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,372円です。 |
| (投信会社) | (18) | (0.192) | ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (33) | (0.356) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| (受託会社) | (1) | (0.013) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価 |
| その他費用 | 0 | 0.003 | $\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$ |
| (監査費用) | (0) | (0.003) | 公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用 |
| (その他) | (0) | (0.000) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息 |
| 合計 | 53 | 0.564 | |

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

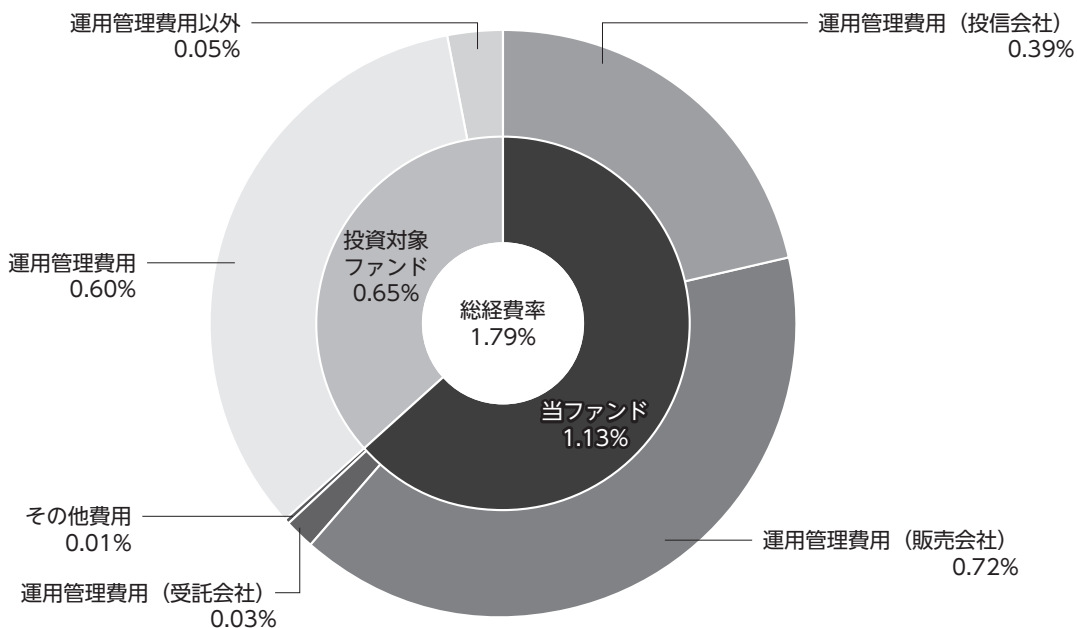
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては、投資信託証券の概要に表示しています。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



| | |
|-----------------------|-------|
| 総経費率 (①+②+③) | 1.79% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.13% |
| ②投資対象ファンドの運用管理費用の比率 | 0.60% |
| ③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.05% |

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

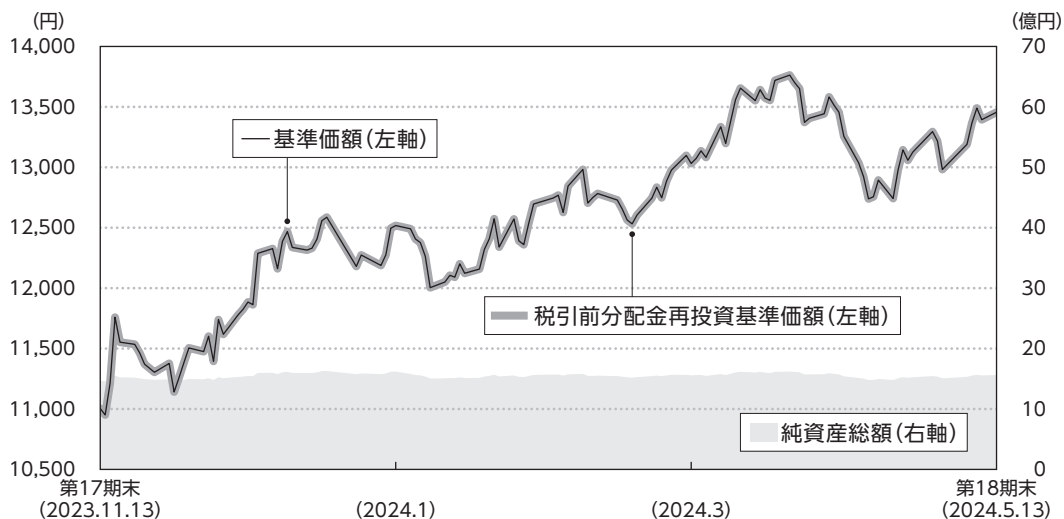
(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

基準価額等の推移



| | | | |
|-------|---------|-----------------|-------|
| 第18期首 | 11,004円 | 既払分配金 | 0円 |
| 第18期末 | 13,456円 | 騰落率 (分配金再投資ベース) | 22.3% |

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2023年11月下旬から12月下旬にかけて、オーストラリア準備銀行（RBA：中央銀行）の追加利上げ観測が後退したことからリート市場が上昇したこと
- ・ 2024年2月下旬から4月初にかけて、堅調な米雇用統計や企業決算などを受けて米株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場やリート市場が上昇したこと
- ・ 4月中旬から当期末にかけて、米大型企業の一角が良好な決算を発表する中で地合いが改善すると、米株式市場の反発とともにオーストラリアの株式市場やリート市場も反発したことに加え、オーストラリア・ドル高円安となったこと

<下落要因>

- ・ 4月上旬から中旬にかけて、堅調な米経済指標等を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ先送り観測が強まり米株式市場が下落すると、オーストラリアの株式市場やリート市場も下落したこと

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第18期 | | 項目の概要 |
|--------|------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 71円 | 0.561% | $\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は12,581円です。 |
| (投信会社) | (24) | (0.191) | ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (45) | (0.356) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| (受託会社) | (2) | (0.014) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価 |
| その他費用 | 1 | 0.004 | $\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$ |
| (監査費用) | (1) | (0.004) | 公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用 |
| (その他) | (0) | (0.000) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息 |
| 合計 | 71 | 0.565 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

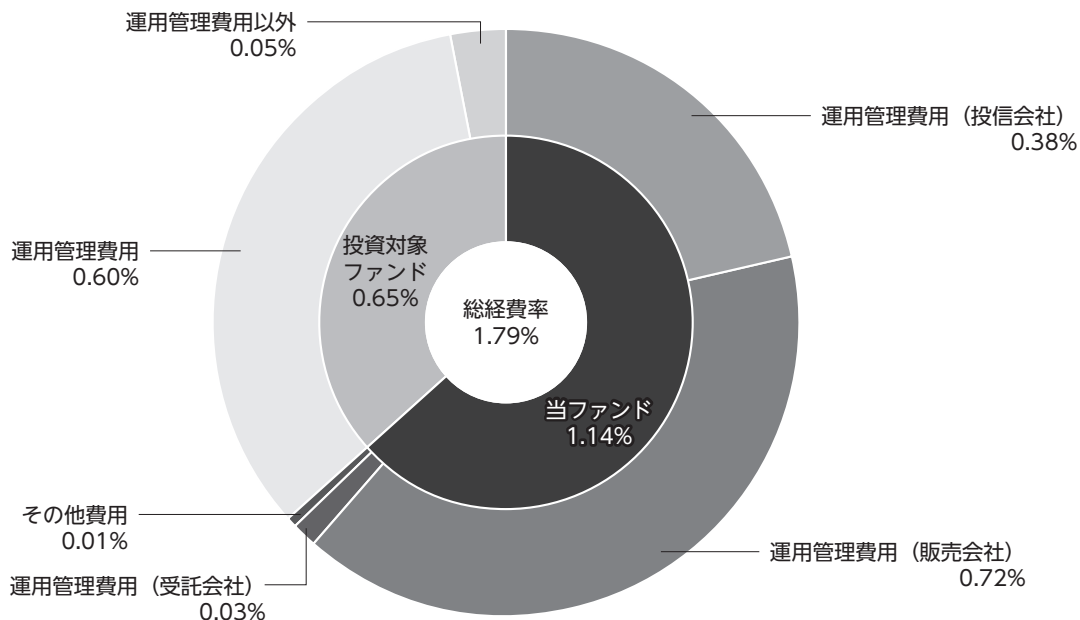
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては、投資信託証券の概要に表示しています。

(参考情報)

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



| 総経費率 (①+②+③) | 1.79% |
|-----------------------|-------|
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.14% |
| ②投資対象ファンドの運用管理費用の比率 | 0.60% |
| ③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.05% |

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

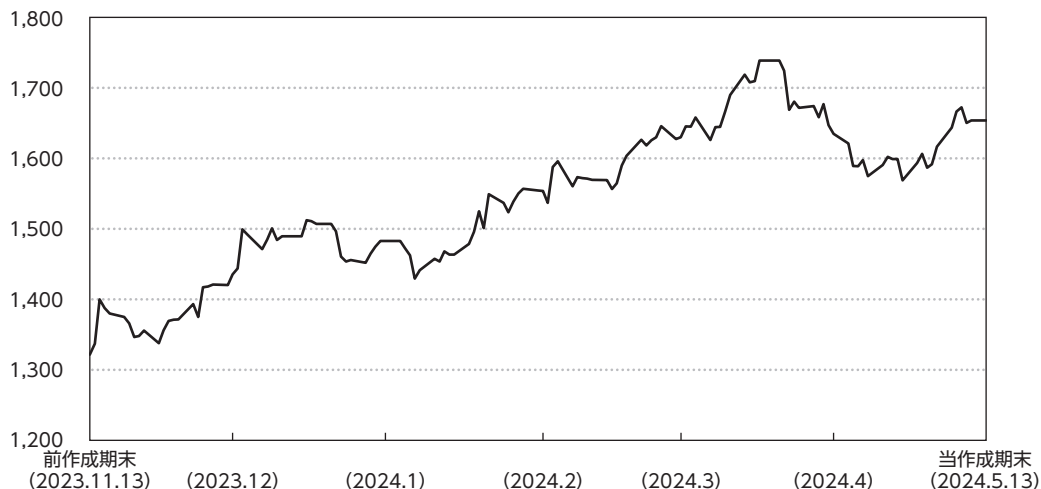
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ オーストラリアリート市況

【S&P/ASX300 A-REITの推移】



(注) ブルームバーグのデータを使用しています。

当作成期のオーストラリアリート市場は上昇しました。

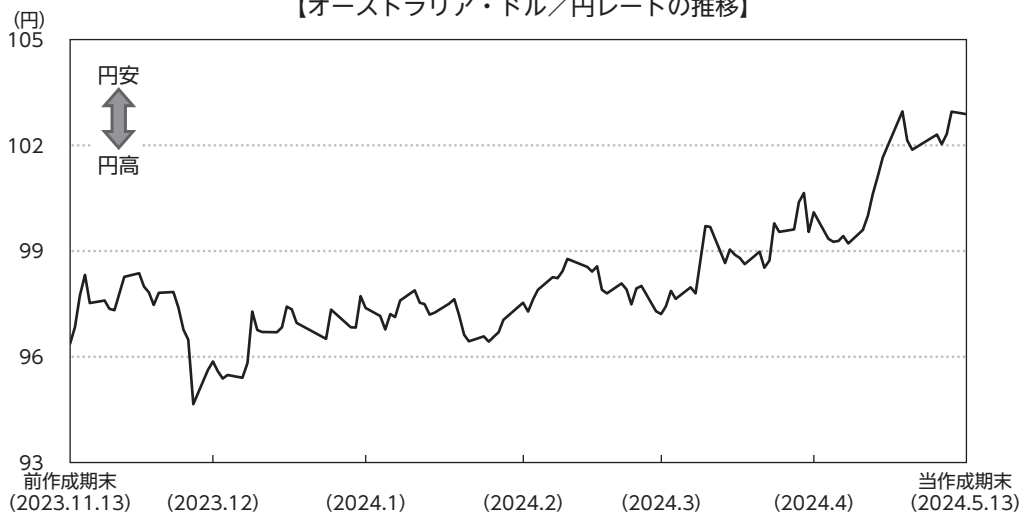
当作成期前半は2023年12月のRBAの理事会で政策金利が据え置かれ、声明文で今までの利上げ効果を見極める姿勢が示されたことから追加利上げ観測が後退し、リート市場は上昇しました。

当作成期半ばは堅調な米雇用統計や企業決算などを受けて米株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場やリート市場は上昇しました。その後も人工知能(AI)への期待感から米テクノロジー関連株への買いが継続したことにより米株式市場は上値を伸ばし、オーストラリアの株式市場やリート市場も上昇しました。

当作成期後半は堅調な米経済指標等を受けてFRBの利下げ先送り観測が強まり、米株式市場が下落するとオーストラリアの株式市場やリート市場も下落しました。しかし、その後は米大型企業の一角が良好な決算を発表する中で地合いが改善すると、米株式市場の反発とともにオーストラリアの株式市場やリート市場も反発しました。

■為替市況

【オーストラリア・ドル／円レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

為替市場は当作成期を通じて見るとオーストラリア・ドル高円安となりました。

当作成期前半は植田日銀総裁の発言を受けて金融政策が修正されるとの見方が強まったことから、オーストラリア・ドル安円高が進む場面がありました。その後、日銀が金融政策決定会合で政策の据え置きを決定し、フォワード・ガイダンス（将来の金融政策を約束する手法）などの見直しも行わなかったことから、オーストラリア・ドル高円安となりました。

当作成期半ばはRBAの金融引き締めに積極的な政策スタンスなどを背景にオーストラリアの債券利回りが上昇したことから、オーストラリア・ドルは対円で底堅い展開となりました。その後、春闘の賃上げ要求が30年ぶりに5%を上回ったことなどを背景に日銀の早期利上げ観測が高まったため、オーストラリア・ドル安円高となる局面がありました。

当作成期後半は日銀がマイナス金利の解除など大規模金融緩和策の修正を発表しましたが、市場では既に織り込み済みとの見方が強かったため、実際に金融政策決定会合で修正案が発表された後はオーストラリア・ドル高円安となりました。また、4月の日銀の会合で利上げが見送られると、オーストラリア・ドル・円相場は節目となる1オーストラリア・ドル=100円の水準を超えて上昇しました。

ポートフォリオ

■各ファンド

当作成期も、「フランクリン・テンプルトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、オーストラリアの金融商品取引所に上場しているリートを実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

■フランクリン・テンプルトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）

*主な投資対象となる「フランクリン・テンプルトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」のマザーファンドについての説明であり、フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社の資料（現地における当作成期末の前営業日基準）に基づきニッセイアセットマネジメントが作成しています。

組入銘柄については、オーストラリアの金融商品取引所に上場しているリートを主要投資対象とし、配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長をめざしました。

業種配分については、当作成期末において組入比率の高い順に小売（38.5%）、多角（25.8%）、オフィス（14.2%）としています。

また、組入銘柄の予想配当利回り（加重平均）については、現地における当作成期末の前月末前営業日基準で6.0%となっています。

（注1）比率は対組入銘柄評価額比です。

（注2）多角とは複数のセクターの物件を併せ持つリートのことです。

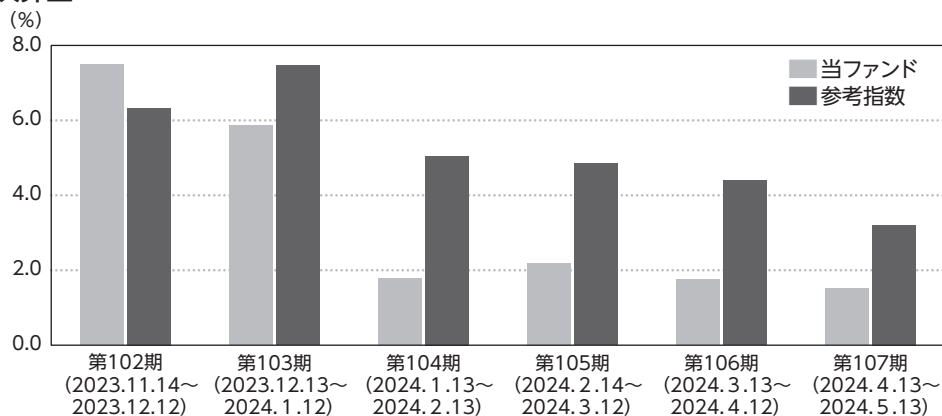
■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

参考指数との差異

「フランクリン・templton・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」のマザーファンドでの銘柄選択において、ヘルスコ（ヘルスケア・セクター）の保有などがマイナスに働きました。

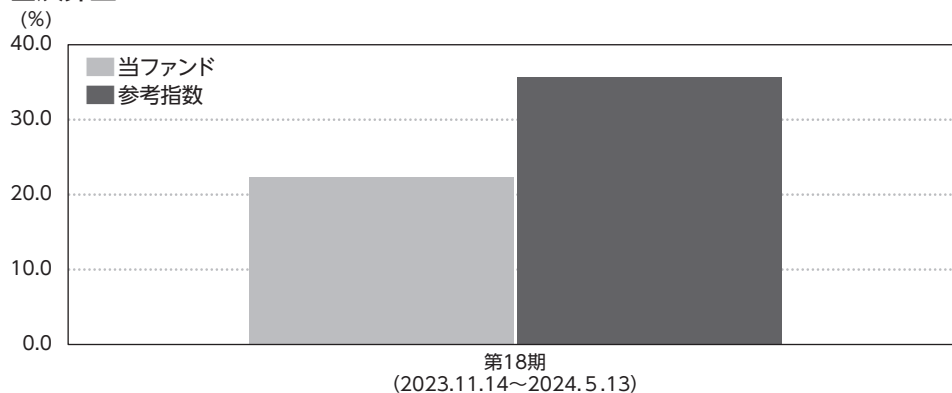
■毎月決算型



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はS&P/A S X 3 0 0 A - R E I T指数（配当込み、円換算ベース）です。

当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+22.2%となり、参考指数騰落率（+35.6%）を下回りました。

■年2回決算型



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はS&P/A S X 3 0 0 A - R E I T指数（配当込み、円換算ベース）です。

当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+22.3%となり、参考指数騰落率（+35.6%）を下回りました。

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

分配金

■ 毎月決算型

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

| 項目 | 第102期 | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 |
|------------|---------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| | 2023年11月14日 ～ 2023年12月12日 | 2023年12月13日 ～ 2024年1月12日 | 2024年1月13日 ～ 2024年2月13日 | 2024年2月14日 ～ 2024年3月12日 | 2024年3月13日 ～ 2024年4月12日 | 2024年4月13日 ～ 2024年5月13日 |
| 当期分配金（税引前） | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 |
| 対基準価額比率 | 0.28% | 0.27% | 0.26% | 0.26% | 0.25% | 0.25% |
| 当期の収益 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 |
| 当期の収益以外 | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 2,050円 | 2,066円 | 2,081円 | 2,097円 | 2,112円 | 2,126円 |

■ 年2回決算型

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

| 項目 | 当期 |
|------------|------------------------|
| | 2023年11月14日～2024年5月13日 |
| 当期分配金（税引前） | — |
| 対基準価額比率 | — |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 4,927円 |

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■各ファンド

今後も、「フランクリン・テンプルトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、オーストラリアの金融商品取引所に上場しているリートを実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■フランクリン・テンプルトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）

オーストラリアのマクロ経済データは2024年に入ってから引き続き低調であるため、家計の弱体化を相殺するには利下げとインフレの緩和が必要になると思われます。オーストラリア経済がソフトランディング（軟着陸）するかハードランディング（急激な変化で状態を悪化させながら次の局面に移行すること）するかなど、今後の経済の着地の仕方と賃金などの持続的なコスト圧力に対する需要の動向は企業収益にとって非常に重要です。雇用の底堅さが一段と増せば、ソフトランディングの可能性が高まるかもしれません。また、インフレ率は着実に低下しています。RBAは2024年7～9月期に利下げに転じると予想され、これはオーストラリアの実物資産や企業にとってプラスに働くと予想します。さらに、2024年7月に所得税減税が実施予定であり、これが国内消費を刺激し、現在の経済成長の鈍化と消費者心理の低迷に対抗するものになると考えています。

為替市場については米金利がピークに達し、オーストラリアの輸出物価が堅調を維持するにつれ、オーストラリア・ドルは対米ドルで底堅く推移すると予想しています。また、オーストラリア・ドルは円を含む幅広い通貨に対して堅調さを維持すると考えています。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン（毎月決算型）の組入資産の内容

組入ファンド

| | 第107期末 2024年5月13日 |
|-------------------------------------|----------------------|
| フランクリン・テンプルトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用） | 99.7% |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 0.0 |

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

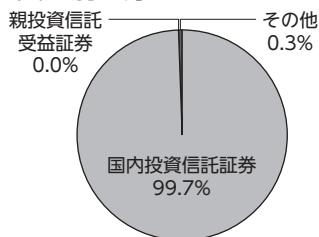
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

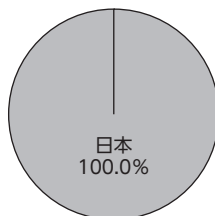
| 項目 | 第102期末 2023年12月12日 | 第103期末 2024年1月12日 | 第104期末 2024年2月13日 | 第105期末 2024年3月12日 | 第106期末 2024年4月12日 | 第107期末 2024年5月13日 |
|------------|-----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 純資産総額 | 3,498,902,960円 | 3,625,374,482円 | 3,585,077,379円 | 3,590,448,132円 | 3,545,143,396円 | 3,563,751,427円 |
| 受益権総口数 | 3,952,092,794口 | 3,878,510,092口 | 3,778,515,417口 | 3,712,486,415口 | 3,611,963,343口 | 3,586,092,287口 |
| 1万口当たり基準価額 | 8,853円 | 9,347円 | 9,488円 | 9,671円 | 9,815円 | 9,938円 |

(注) 当作成期間（第102期～第107期）中における追加設定元本額は10,106,863円、同解約元本額は462,823,037円です。

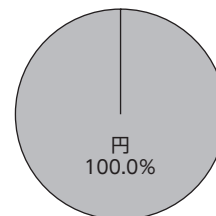
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年5月13日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン（年2回決算型）の組入資産の内容

■組入ファンド

| | 第18期末 2024年5月13日 |
|---|---------------------|
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 99.5% |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 0.0 |

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

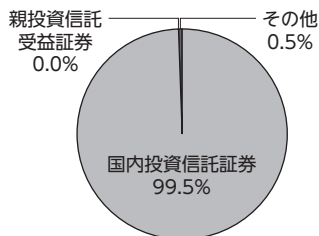
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

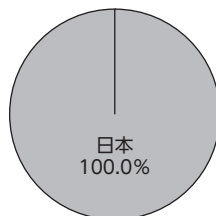
| 項目 | 第18期末 2024年5月13日 |
|------------|---------------------|
| 純資産総額 | 1,562,540,075円 |
| 受益権総口数 | 1,161,180,615口 |
| 1万口当たり基準価額 | 13,456円 |

(注) 当期間中における追加設定元本額は6,348,436円、同解約元本額は180,719,542円です。

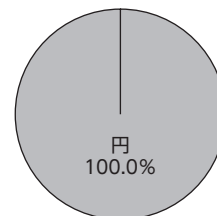
■資産別配分



■国別配分



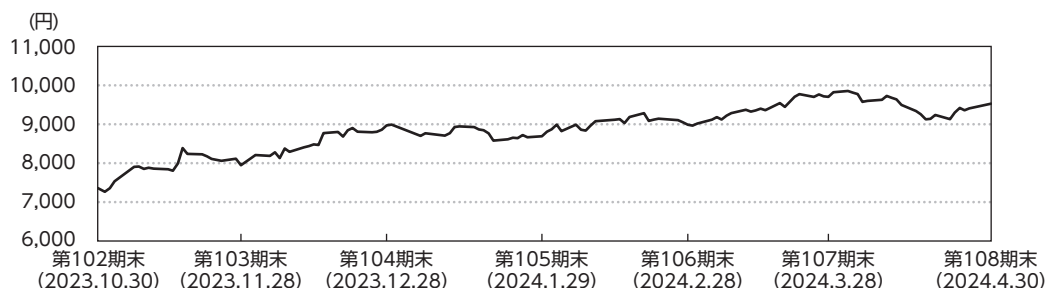
■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年5月13日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

フランクリン・templton・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）の概要

■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



■ 上位銘柄

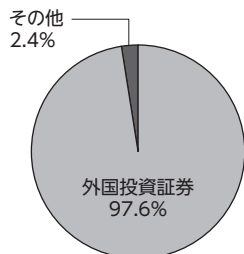
| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|---------------------------|------------|-------|
| SCENTRE GROUP | オーストラリア・ドル | 19.1% |
| STOCKLAND | オーストラリア・ドル | 10.9 |
| INGENIA COMMUNITIES GROUP | オーストラリア・ドル | 5.6 |
| REGION RE LTD | オーストラリア・ドル | 5.1 |
| DEXUS/AU | オーストラリア・ドル | 4.3 |
| CHARTER HALL RETAIL REIT | オーストラリア・ドル | 3.8 |
| HOMECO DAILY NEEDS REIT | オーストラリア・ドル | 3.7 |
| ARENA REIT | オーストラリア・ドル | 3.3 |
| CENTURIA INDUSTRIAL REIT | オーストラリア・ドル | 3.2 |
| DEXUS INDUSTRIA REIT | オーストラリア・ドル | 3.1 |
| 組入銘柄数 | | 26 |

■ 1万口当たりの費用明細

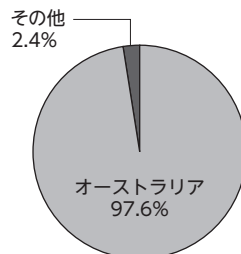
2023.10.31~2024.4.30

| 項目 | 金額 |
|-------------------|-------------|
| 信託報酬 (投信会社) | 26円 (24) |
| (販売会社) | (0) |
| (受託会社) | (2) |
| 売買委託手数料 (投資証券) | 1 (1) |
| その他費用 | 2 |
| (保管費用) | (1) |
| (監査費用) | (0) |
| (印刷等費用) | (1) |
| (業務委託等費用) | (1) |
| 合計 | 29 |

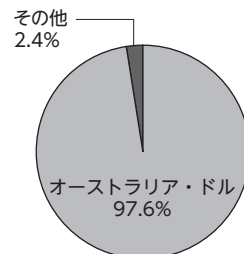
■ 資産別配分



■ 国別配分



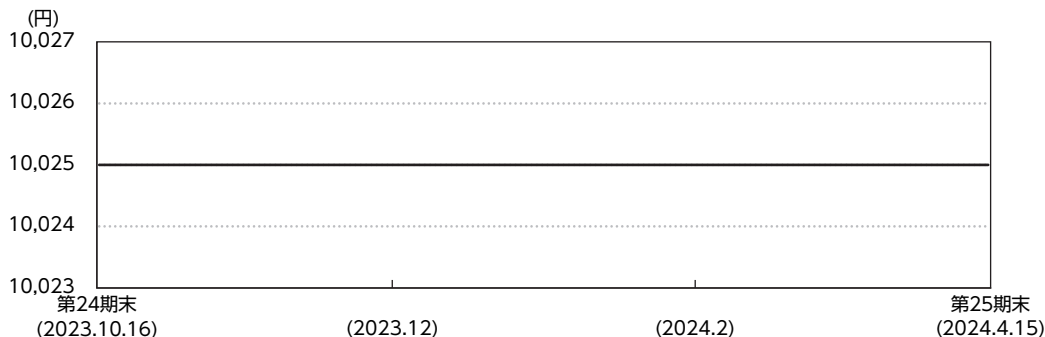
■ 通貨別配分



- (注1) 組み入れているのは「フランクリン・templton・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」ですが、上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は投資信託証券が投資しているマザーファンドの投資資産を表示しています。
- (注2) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、投資信託証券の直近の作成期のものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注3) 1万口当たりの費用明細は、投資信託証券の直近の作成期のものであります。費用項目の概要については運用報告書（全体版）の1万口当たりの費用明細をご参照ください。
- (注4) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年4月30日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分については発行国もしくは投資国を表示しています。通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。
- (注5) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の親投資信託の組入資産の明細をご参照ください。

ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

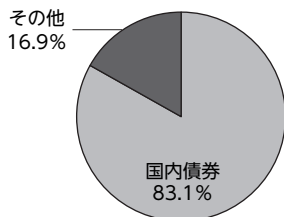
| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|---------------------------|----|-------|
| 平成26年度第1回 滋賀県公募公債 | 円 | 14.4% |
| 令和元年度第8回 神戸市公募公債 (5年) | 円 | 14.4 |
| 第213回 神奈川県公募公債 | 円 | 12.6 |
| 令和元年度第1回 鹿児島県公募公債 (5年) | 円 | 12.6 |
| 平成26年度第4回 京都府公募公債 | 円 | 7.2 |
| 第69回 政保地方公共団体金融機構債券 | 円 | 6.3 |
| 第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 円 | 5.9 |
| 第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 円 | 5.7 |
| 令和元年度第1回 長崎県公募公債 | 円 | 4.0 |
| 組入銘柄数 | | 9 |

■ 1万口当たりの費用明細

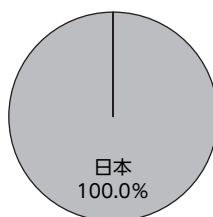
2023.10.17～2024.4.15

| 項目 | 金額 |
|-------|-----|
| その他費用 | 0円 |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 0 |

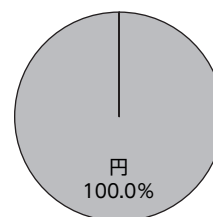
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年4月15日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配) | 税引前 分配金 | 期中 騰落率 | (ご参考) | 参考指数 | 期中 騰落率 | フランクリン・ テンブルトン・ 豪州リート・ ファンド (価格機関投資家専用) | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|--------------|------------|-----------|----------------|--------|-----------|---|------------|-----------|
| | | | | 基準価額+ 累計分配金 | | | | | |
| | 円 | 円 | % | 円 | | % | % | % | 百万円 |
| 78期(2021年12月13日) | 9,436 | 25 | △ 0.4 | 11,336 | 15,556 | 1.2 | 98.5 | 0.0 | 6,118 |
| 79期(2022年 1月12日) | 9,664 | 25 | 2.7 | 11,589 | 15,692 | 0.9 | 98.9 | 0.0 | 6,182 |
| 80期(2022年 2月14日) | 9,176 | 25 | △ 4.8 | 11,126 | 14,674 | △ 6.5 | 98.9 | 0.0 | 5,782 |
| 81期(2022年 3月14日) | 9,625 | 25 | 5.2 | 11,600 | 15,103 | 2.9 | 98.7 | 0.0 | 6,020 |
| 82期(2022年 4月12日) | 10,626 | 25 | 10.7 | 12,626 | 17,152 | 13.6 | 98.5 | 0.0 | 6,480 |
| 83期(2022年 5月12日) | 9,368 | 25 | △11.6 | 11,393 | 14,907 | △13.1 | 98.6 | 0.0 | 5,627 |
| 84期(2022年 6月13日) | 9,299 | 25 | △ 0.5 | 11,349 | 14,706 | △ 1.3 | 98.5 | 0.0 | 5,486 |
| 85期(2022年 7月12日) | 9,295 | 25 | 0.2 | 11,370 | 14,759 | 0.4 | 98.6 | 0.0 | 5,403 |
| 86期(2022年 8月12日) | 9,818 | 25 | 5.9 | 11,918 | 16,051 | 8.8 | 99.0 | 0.0 | 5,489 |
| 87期(2022年 9月12日) | 9,738 | 25 | △ 0.6 | 11,863 | 15,806 | △ 1.5 | 98.7 | 0.0 | 5,366 |
| 88期(2022年10月12日) | 8,203 | 25 | △15.5 | 10,353 | 13,086 | △17.2 | 98.6 | 0.0 | 4,412 |
| 89期(2022年11月14日) | 9,297 | 25 | 13.6 | 11,472 | 15,165 | 15.9 | 98.7 | 0.0 | 4,903 |
| 90期(2022年12月12日) | 9,149 | 25 | △ 1.3 | 11,349 | 14,814 | △ 2.3 | 99.0 | 0.0 | 4,746 |
| 91期(2023年 1月12日) | 9,072 | 25 | △ 0.6 | 11,297 | 14,867 | 0.4 | 99.3 | 0.0 | 4,620 |
| 92期(2023年 2月13日) | 9,157 | 25 | 1.2 | 11,407 | 15,422 | 3.7 | 98.5 | 0.0 | 4,536 |
| 93期(2023年 3月13日) | 8,746 | 25 | △ 4.2 | 11,021 | 14,764 | △ 4.3 | 98.7 | 0.0 | 4,257 |
| 94期(2023年 4月12日) | 8,578 | 25 | △ 1.6 | 10,878 | 14,419 | △ 2.3 | 98.5 | 0.0 | 4,110 |
| 95期(2023年 5月12日) | 8,970 | 25 | 4.9 | 11,295 | 15,186 | 5.3 | 98.5 | 0.0 | 4,244 |
| 96期(2023年 6月12日) | 8,853 | 25 | △ 1.0 | 11,203 | 15,158 | △ 0.2 | 98.8 | 0.0 | 4,101 |
| 97期(2023年 7月12日) | 8,675 | 25 | △ 1.7 | 11,050 | 15,314 | 1.0 | 98.4 | 0.0 | 3,912 |
| 98期(2023年 8月14日) | 8,824 | 25 | 2.0 | 11,224 | 15,596 | 1.8 | 98.7 | 0.0 | 3,910 |
| 99期(2023年 9月12日) | 8,572 | 25 | △ 2.6 | 10,997 | 15,958 | 2.3 | 98.6 | 0.0 | 3,721 |
| 100期(2023年10月12日) | 8,358 | 25 | △ 2.2 | 10,808 | 15,473 | △ 3.0 | 98.9 | 0.0 | 3,479 |
| 101期(2023年11月13日) | 8,260 | 25 | △ 0.9 | 10,735 | 15,524 | 0.3 | 98.8 | 0.0 | 3,336 |
| 102期(2023年12月12日) | 8,853 | 25 | 7.5 | 11,353 | 16,505 | 6.3 | 99.8 | 0.0 | 3,498 |
| 103期(2024年 1月12日) | 9,347 | 25 | 5.9 | 11,872 | 17,736 | 7.5 | 99.6 | 0.0 | 3,625 |
| 104期(2024年 2月13日) | 9,488 | 25 | 1.8 | 12,038 | 18,630 | 5.0 | 99.5 | 0.0 | 3,585 |
| 105期(2024年 3月12日) | 9,671 | 25 | 2.2 | 12,246 | 19,533 | 4.8 | 99.5 | 0.0 | 3,590 |
| 106期(2024年 4月12日) | 9,815 | 25 | 1.7 | 12,415 | 20,389 | 4.4 | 99.7 | 0.0 | 3,545 |
| 107期(2024年 5月13日) | 9,938 | 25 | 1.5 | 12,563 | 21,043 | 3.2 | 99.7 | 0.0 | 3,563 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

| | 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | | 参考指数 | 騰落率 | フランクリン・ テンブルトン・ 豪州リート・ ファンド (適格機関投資家専用) | 債券 組入比率 |
|-------|-------------|--------|------|--------|------|-------|---|------------|
| | | | | | | | | |
| 第102期 | (期首) | 円 | % | | | % | % | % |
| | 2023年11月13日 | 8,260 | - | 15,524 | - | 98.8 | 0.0 | |
| | 11月末 | 8,548 | 3.5 | 16,175 | 4.2 | 99.8 | 0.0 | |
| 第103期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2023年12月12日 | 8,878 | 7.5 | 16,505 | 6.3 | 99.8 | 0.0 | |
| | 12月末 | 8,853 | - | 16,505 | - | 99.8 | 0.0 | |
| 第104期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年1月12日 | 9,372 | 5.9 | 17,736 | 7.5 | 99.6 | 0.0 | |
| | 1月末 | 9,426 | 6.5 | 17,998 | 9.0 | 99.7 | 0.0 | |
| 第105期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年2月13日 | 9,347 | - | 17,736 | - | 99.6 | 0.0 | |
| | 2月末 | 9,265 | △0.9 | 17,859 | 0.7 | 100.3 | 0.0 | |
| 第106期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年3月12日 | 9,513 | 1.8 | 18,630 | 5.0 | 99.5 | 0.0 | |
| | 3月末 | 9,488 | - | 18,630 | - | 99.5 | 0.0 | |
| 第107期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年4月12日 | 9,696 | 2.2 | 19,533 | 4.8 | 99.5 | 0.0 | |
| | 4月末 | 9,327 | △1.7 | 18,910 | 1.5 | 100.0 | 0.0 | |
| 第108期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年5月13日 | 9,671 | - | 19,533 | - | 99.5 | 0.0 | |
| | 3月末 | 10,180 | 5.3 | 21,211 | 8.6 | 99.7 | 0.0 | |
| 第109期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年6月12日 | 9,840 | 1.7 | 20,389 | 4.4 | 99.7 | 0.0 | |
| | 4月末 | 9,815 | - | 20,389 | - | 99.7 | 0.0 | |
| 第110期 | (期首) | | | | | | | |
| | 2024年7月12日 | 9,843 | 0.3 | 20,290 | △0.5 | 99.4 | 0.0 | |
| | 5月末 | 9,963 | 1.5 | 21,043 | 3.2 | 99.7 | 0.0 | |

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2023年11月14日～2024年5月13日

(1) 投資信託証券

| | 第102期～第107期 | | | |
|---|-------------|---------|---------|---------|
| | 買付 | | 売付 | |
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 133,934 | 115,900 | 550,646 | 487,770 |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

| | 第102期～第107期 | | | |
|---------------------|-------------|----|----|----|
| | 設定 | | 解約 | |
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | — | — | — | — |

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2023年11月14日～2024年5月13日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年5月13日現在

(1) 投資信託証券

| ファンド名 | 第101期末 | 第107期末 | | |
|---|-----------|-----------|-----------|------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| | 千口 | 千口 | 千円 | % |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 4,201,181 | 3,784,469 | 3,553,616 | 99.7 |
| 合計 | 4,201,181 | 3,784,469 | 3,553,616 | 99.7 |

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

| 種類 | 第101期末 | 第107期末 | |
|---------------------|--------|--------|-----|
| | 口数 | 口数 | 評価額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 9 | 9 | 9 |

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,376,849千口です。

投資信託財産の構成

2024年5月13日現在

| 項目 | 第107期末 | |
|---|-----------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| | 千円 | % |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 3,553,616 | 99.2 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 9 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 29,776 | 0.8 |
| 投資信託財産総額 | 3,583,403 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

| 項目 | (2023年12月12日) | (2024年1月12日) | (2024年2月13日) | (2024年3月12日) | (2024年4月12日) | (2024年5月13日)現在 |
|---|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | 第102期末 | 第103期末 | 第104期末 | 第105期末 | 第106期末 | 第107期末 |
| (A)資産 | 3,524,689,531円 | 3,645,829,652円 | 3,607,659,780円 | 3,619,942,690円 | 3,599,805,082円 | 3,583,403,103円 |
| コール・ローン等 | 34,395,103 | 34,703,019 | 40,904,144 | 31,589,660 | 65,539,709 | 29,776,485 |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) (評価額) | 3,490,284,430 | 3,611,116,635 | 3,566,745,638 | 3,572,233,032 | 3,534,255,375 | 3,553,616,620 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額) | 9,998 | 9,998 | 9,998 | 9,998 | 9,998 | 9,998 |
| 未収入金 | - | - | - | 16,110,000 | - | - |
| (B)負債 | 25,786,571 | 20,455,170 | 22,582,401 | 29,494,558 | 54,661,686 | 19,651,676 |
| 未払収益分配金 | 9,880,231 | 9,696,275 | 9,446,288 | 9,281,216 | 9,029,908 | 8,965,230 |
| 未払解約金 | 12,825,556 | 7,300,715 | 9,637,296 | 17,125,135 | 42,104,410 | 7,326,188 |
| 未払信託報酬 | 3,063,514 | 3,439,159 | 3,479,431 | 3,071,151 | 3,508,068 | 3,341,626 |
| その他未払費用 | 17,270 | 19,021 | 19,386 | 17,056 | 19,300 | 18,632 |
| (C)純資産総額(A-B) | 3,498,902,960 | 3,625,374,482 | 3,585,077,379 | 3,590,448,132 | 3,545,143,396 | 3,563,751,427 |
| 元本 | 3,952,092,794 | 3,878,510,092 | 3,778,515,417 | 3,712,486,415 | 3,611,963,343 | 3,586,092,287 |
| 次期繰越損益金 | △ 453,189,834 | △ 253,135,610 | △ 193,438,038 | △ 122,038,283 | △ 66,819,947 | △ 22,340,860 |
| (D)受益権総口数 | 3,952,092,794口 | 3,878,510,092口 | 3,778,515,417口 | 3,712,486,415口 | 3,611,963,343口 | 3,586,092,287口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 8,853円 | 9,347円 | 9,488円 | 9,671円 | 9,815円 | 9,938円 |

(注1) 当作成期首元本額 4,038,808,461円
 当作成期中追加設定元本額 10,106,863円
 当作成期中一部解約元本額 462,823,037円

(注2) 元本の欠損
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は22,340,860円です。

損益の状況

(第102期 2023年11月14日～2023年12月12日) (第105期 2024年 2月14日～2024年 3月12日)
 (第103期 2023年12月13日～2024年 1月12日) (第106期 2024年 3月13日～2024年 4月12日)
 (第104期 2024年 1月13日～2024年 2月13日) (第107期 2024年 4月13日～2024年 5月13日)

| 項目 | 第102期 | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 |
|------------------------|------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (A)配当等収益 | 16,572,428円 | 16,294,852円 | 15,940,456円 | 15,661,369円 | 15,236,501円 | 15,143,579円 |
| 受取配当金 | 16,572,948 | 16,295,290 | 15,940,628 | 15,661,457 | 15,235,908 | 15,142,713 |
| 受取利息 | 17 | - | 18 | 1 | 620 | 866 |
| 支払利息 | △ 537 | △ 438 | △ 190 | △ 89 | △ 27 | - |
| (B)有価証券売買損益 | 230,806,663 | 188,354,726 | 50,187,744 | 64,727,395 | 49,195,078 | 41,188,923 |
| 売買益 | 233,348,030 | 190,638,083 | 52,123,959 | 65,231,950 | 52,041,751 | 41,850,965 |
| 売買損 | △ 2,541,367 | △ 2,283,357 | △ 1,936,215 | △ 504,555 | △ 2,846,673 | △ 662,042 |
| (C)信託報酬等 | △ 3,080,761 | △ 3,458,171 | △ 3,498,811 | △ 3,088,200 | △ 3,527,352 | △ 3,360,258 |
| (D)当期損益金(A+B+C) | 244,298,330 | 201,191,407 | 62,629,389 | 77,300,564 | 60,904,227 | 52,972,244 |
| (E)前期繰越損益金 | △ 380,001,528 | △ 142,753,844 | 47,459,204 | 98,872,871 | 162,307,550 | 212,588,426 |
| (分配準備積立金) | (623,580,020) | (617,819,747) | (607,725,679) | (602,592,262) | (591,658,372) | (592,589,025) |
| (繰越欠損金) | (△1,003,581,548) | (△760,573,591) | (△560,266,475) | (△503,719,391) | (△429,350,822) | (△380,000,599) |
| (F)追加信託差損益金* | △ 307,606,405 | △ 301,876,898 | △ 294,080,343 | △ 288,930,502 | △ 281,001,816 | △ 278,936,300 |
| (配当等相当額) | (180,272,680) | (177,441,488) | (173,192,844) | (170,231,864) | (165,866,011) | (164,844,449) |
| (売買損益相当額) | (△ 487,879,085) | (△479,318,386) | (△467,273,187) | (△459,162,366) | (△446,867,827) | (△443,780,749) |
| (G)合計(D+E+F) | △ 443,309,603 | △ 243,439,335 | △ 183,991,750 | △ 112,757,067 | △ 57,790,039 | △ 13,375,630 |
| (H)収益分配金 | △ 9,880,231 | △ 9,696,275 | △ 9,446,288 | △ 9,281,216 | △ 9,029,908 | △ 8,965,230 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △ 453,189,834 | △ 253,135,610 | △ 193,438,038 | △ 122,038,283 | △ 66,819,947 | △ 22,340,860 |
| 追加信託差損益金 | △ 307,606,405 | △ 301,876,898 | △ 294,080,343 | △ 288,930,502 | △ 281,001,816 | △ 278,936,300 |
| (配当等相当額) | (180,272,680) | (177,441,488) | (173,192,844) | (170,231,864) | (165,866,011) | (164,844,449) |
| (売買損益相当額) | (△ 487,879,085) | (△479,318,386) | (△467,273,187) | (△459,162,366) | (△446,867,827) | (△443,780,749) |
| 分配準備積立金 | 630,065,806 | 624,143,054 | 613,376,284 | 608,370,834 | 597,030,746 | 597,864,137 |
| 繰越欠損金 | △ 775,649,235 | △ 575,401,766 | △ 512,733,979 | △ 441,478,615 | △ 382,848,877 | △ 341,268,697 |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

| 項目 | 第102期 | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 |
|---------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 16,366,017円 | 16,019,582円 | 15,096,893円 | 15,059,788円 | 14,402,282円 | 14,240,342円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |
| (c) 信託約款に定める収益調整金 | 180,272,680円 | 177,441,488円 | 173,192,844円 | 170,231,864円 | 165,866,011円 | 164,844,449円 |
| (d) 信託約款に定める分配準備積立金 | 623,580,020円 | 617,819,747円 | 607,725,679円 | 602,592,262円 | 591,658,372円 | 592,589,025円 |
| (e) 分配対象額 (a + b + c + d) | 820,218,717円 | 811,280,817円 | 796,015,416円 | 787,883,914円 | 771,926,665円 | 771,673,816円 |
| (f) 分配対象額 (1万口当たり) | 2,075.40円 | 2,091.73円 | 2,106.69円 | 2,122.25円 | 2,137.14円 | 2,151.85円 |
| (g) 分配金 | 9,880,231円 | 9,696,275円 | 9,446,288円 | 9,281,216円 | 9,029,908円 | 8,965,230円 |
| (h) 分配金 (1万口当たり) | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 |

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 税引前 分配金 | 期中 騰落率 | (ご参考) 基準価額+ 累計分配金 | 参考指数 | 期中 騰落率 | フランクリン・ テンプレートン・ 豪州リート・ ファンド (適格機関投資家専用) | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|------------------|---------------|------------|-----------|-------------------------|--------|-----------|--|------------|-----------|
| | 円 | 円 | % | 円 | | % | % | % | 百万円 |
| 14期(2022年5月12日) | 11,865 | 0 | 0.2 | 11,865 | 14,907 | △ 3.0 | 98.7 | 0.0 | 2,411 |
| 15期(2022年11月14日) | 11,967 | 0 | 0.9 | 11,967 | 15,165 | 1.7 | 99.0 | 0.0 | 2,189 |
| 16期(2023年5月12日) | 11,753 | 0 | △ 1.8 | 11,753 | 15,186 | 0.1 | 98.6 | 0.0 | 1,831 |
| 17期(2023年11月13日) | 11,004 | 0 | △ 6.4 | 11,004 | 15,524 | 2.2 | 98.6 | 0.0 | 1,469 |
| 18期(2024年5月13日) | 13,456 | 0 | 22.3 | 13,456 | 21,043 | 35.6 | 99.5 | 0.0 | 1,562 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | 参考指数 | 騰落率 | フランクリン・ テンプレートン・ 豪州リート・ ファンド (適格機関投資家専用) | 債券 組入比率 |
|-----------------|--------|------|--------|------|--|------------|
| | 円 | % | | % | % | % |
| (期首)2023年11月13日 | 11,004 | — | 15,524 | — | 98.6 | 0.0 |
| 11月末 | 11,385 | 3.5 | 16,175 | 4.2 | 99.7 | 0.0 |
| 12月末 | 12,587 | 14.4 | 17,998 | 15.9 | 99.7 | 0.0 |
| 2024年1月末 | 12,408 | 12.8 | 17,859 | 15.0 | 99.9 | 0.0 |
| 2月末 | 12,532 | 13.9 | 18,910 | 21.8 | 99.9 | 0.0 |
| 3月末 | 13,719 | 24.7 | 21,211 | 36.6 | 99.9 | 0.0 |
| 4月末 | 13,295 | 20.8 | 20,290 | 30.7 | 99.6 | 0.0 |
| (期末)2024年5月13日 | 13,456 | 22.3 | 21,043 | 35.6 | 99.5 | 0.0 |

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2023年11月14日～2024年5月13日

(1) 投資信託証券

| | 買付 | | 売付 | |
|---|--------------|--------------|---------------|---------------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 千口 61,348 | 千円 52,943 | 千口 252,347 | 千円 223,150 |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

| | 設定 | | 解約 | |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 千口 - | 千円 - | 千口 - | 千円 - |

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2023年11月14日～2024年5月13日

当期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年5月13日現在

(1) 投資信託証券

| ファンド名 | 期首(前期末) | 当期末 | | |
|---|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 千口 1,847,403 | 千口 1,656,404 | 千円 1,555,363 | % 99.5 |
| 合計 | 1,847,403 | 1,656,404 | 1,555,363 | 99.5 |

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

| 種類 | 期首(前期末) | 当期末 | |
|---------------------|---------|---------|---------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 千口 9 | 千口 9 | 千円 9 |

(注) 当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,376,849千口です。

投資信託財産の構成

2024年5月13日現在

| 項目 | 当期末 | |
|---|-----------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) | 千円 1,555,363 | % 99.0 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 9 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 16,267 | 1.0 |
| 投資信託財産総額 | 1,571,641 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年5月13日現在)

| 項目 | 当期末 |
|---|----------------|
| (A) 資産 | 1,571,641,401円 |
| コール・ローン等 | 16,267,478 |
| フランクリン・templton・豪州リート・ファンド (適格機関投資家専用) (評価額) | 1,555,363,925 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド (評価額) | 9,998 |
| (B) 負債 | 9,101,326 |
| 未払解約金 | 342,508 |
| 未払信託報酬 | 8,692,167 |
| その他未払費用 | 66,651 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,562,540,075 |
| 元本 | 1,161,180,615 |
| 次期繰越損益金 | 401,359,460 |
| (D) 受益権総口数 | 1,161,180,615口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 13,456円 |

| | |
|-----------|----------------|
| (注) 期首元本額 | 1,335,551,721円 |
| 期中追加設定元本額 | 6,348,436円 |
| 期中一部解約元本額 | 180,719,542円 |

損益の状況

当期 (2023年11月14日~2024年5月13日)

| 項目 | 当期 |
|------------------|----------------|
| (A) 配当収益 | 39,667,764円 |
| 受取配当金 | 39,667,602 |
| 受取利息 | 756 |
| 支払利息 | △ 594 |
| (B) 有価証券売買損益 | 252,942,085 |
| 売益 | 275,713,817 |
| 売損 | △ 22,771,732 |
| (C) 信託報酬等 | △ 8,758,887 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 283,850,962 |
| (E) 前期繰越損益金 | 175,621,831 |
| (分配準備積立金) | (412,006,726) |
| (繰越欠損金) | (△236,384,895) |
| (F) 追加信託差損益金* | △ 58,113,333 |
| (配当等相当額) | (112,750,336) |
| (売買損益相当額) | (△170,863,669) |
| (G) 合計(D+E+F) | 401,359,460 |
| 次期繰越損益金(G) | 401,359,460 |
| 追加信託差損益金 | △ 58,113,333 |
| (配当等相当額) | (112,750,336) |
| (売買損益相当額) | (△170,863,669) |
| 分配準備積立金 | 459,472,793 |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

| 項目 | 当期 |
|---------------------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 38,480,059円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 8,986,008円 |
| (c) 信託約款に定める収益調整金 | 112,750,336円 |
| (d) 信託約款に定める分配準備積立金 | 412,006,726円 |
| (e) 分配対象額 (a + b + c + d) | 572,223,129円 |
| (f) 分配対象額 (1万口当たり) | 4,927.94円 |
| (g) 分配金 | 0円 |
| (h) 分配金 (1万口当たり) | 0円 |

各ファンドの概要

| | | 毎月決算型 | 年2回決算型 |
|---------|---|--|--|
| 商 品 分 類 | | 追加型投信／海外／不動産投信 | 【特化型】 |
| 信 託 期 間 | | 2015年5月18日～2025年5月12日 | |
| 運 用 方 針 | | 投資信託証券への投資を通じて、オーストラリアの金融商品取引所に上場しているリート（不動産投資信託）を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。 | |
| 主要運用対象 | ニ ッ セ イ ・ オーストラリア・ リート・オープン | 「フランクリン・templton・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」 | |
| | フランクリン・ templton・ 豪州リート・ ファンド (適格機関投資家専用) | フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンド | |
| | フランクリン・ templton・ 豪州リート・ マザーファンド | オーストラリアの金融商品取引所に上場しているリート | |
| | ニッセイマネー マーケット マザーファンド | 円建ての短期公社債および短期金融商品 | |
| 運 用 方 法 | | 以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。 | |
| 分 配 方 針 | | 毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 | 毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 |



フランクリン・テンプレトン・豪州リート・
ファンド（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）

第103期 決算日 2023年11月28日

第104期 決算日 2023年12月28日

第105期 決算日 2024年1月29日

第106期 決算日 2024年2月28日

第107期 決算日 2024年3月28日

第108期 決算日 2024年4月30日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプレトン・豪州リート・ファンド（適格機関投資家専用）」は、2024年4月30日に第108期の決算を行いましたので、第103期、第104期、第105期、第106期、第107期、第108期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

| | | |
|--------|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／不動産投信 | |
| 信託期間 | 2015年5月8日から2025年5月28日まで | |
| 運用方針 | 主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。 | |
| 主要運用対象 | 当ファンド | 「フランクリン・テンプレトン・豪州リート・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。 |
| | フランクリン・テンプレトン・豪州リート・マザーファンド | オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 | |
| 分配方針 | 決算日（原則として毎月28日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。 | |

当報告書に関するお問い合わせ先：

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

○最近30期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 (分配落) | 価 額 | | | 投 資 信 託 組 入 比 | 純 資 産 率 | 純 資 産 額 |
|-------------------|--------------|-----|-----|-----------------|------------------|------------|------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 期 金 騰 落 | | | |
| | 円 | | 円 | | % | % | 百万円 |
| 79期(2021年11月29日) | 9,087 | | 40 | △ | 6.4 | 99.0 | 8,707 |
| 80期(2021年12月28日) | 9,535 | | 40 | | 5.4 | 97.5 | 8,943 |
| 81期(2022年1月28日) | 8,380 | | 40 | △ | 11.7 | 97.0 | 7,733 |
| 82期(2022年2月28日) | 9,005 | | 40 | | 7.9 | 97.9 | 8,253 |
| 83期(2022年3月28日) | 10,240 | | 40 | | 14.2 | 98.9 | 9,282 |
| 84期(2022年4月28日) | 10,044 | | 40 | △ | 1.5 | 98.3 | 8,858 |
| 85期(2022年5月30日) | 9,242 | | 40 | △ | 7.6 | 98.5 | 7,969 |
| 86期(2022年6月28日) | 9,102 | | 40 | △ | 1.1 | 98.7 | 7,773 |
| 87期(2022年7月28日) | 9,419 | | 40 | | 3.9 | 96.6 | 7,796 |
| 88期(2022年8月29日) | 9,194 | | 40 | △ | 2.0 | 97.8 | 7,500 |
| 89期(2022年9月28日) | 7,882 | | 40 | △ | 13.8 | 98.2 | 6,371 |
| 90期(2022年10月28日) | 8,618 | | 40 | | 9.8 | 97.7 | 6,822 |
| 91期(2022年11月28日) | 8,923 | | 40 | | 4.0 | 97.7 | 6,951 |
| 92期(2022年12月28日) | 8,606 | | 40 | △ | 3.1 | 96.8 | 6,576 |
| 93期(2023年1月30日) | 9,110 | | 40 | | 6.3 | 97.6 | 6,768 |
| 94期(2023年2月28日) | 8,786 | | 40 | △ | 3.1 | 96.9 | 6,333 |
| 95期(2023年3月28日) | 7,848 | | 40 | △ | 10.2 | 97.3 | 5,617 |
| 96期(2023年4月28日) | 8,318 | | 40 | | 6.5 | 97.8 | 5,854 |
| 97期(2023年5月29日) | 8,496 | | 40 | | 2.6 | 98.7 | 5,850 |
| 98期(2023年6月28日) | 8,469 | | 40 | | 0.2 | 98.3 | 5,714 |
| 99期(2023年7月28日) | 8,702 | | 40 | | 3.2 | 96.6 | 5,737 |
| 100期(2023年8月28日) | 8,175 | | 40 | △ | 5.6 | 97.2 | 5,294 |
| 101期(2023年9月28日) | 7,936 | | 40 | △ | 2.4 | 96.8 | 5,043 |
| 102期(2023年10月30日) | 7,360 | | 40 | △ | 6.8 | 97.4 | 4,510 |
| 103期(2023年11月28日) | 7,907 | | 40 | | 8.0 | 97.7 | 4,748 |
| 104期(2023年12月28日) | 8,884 | | 40 | | 12.9 | 97.6 | 5,245 |
| 105期(2024年1月29日) | 8,569 | | 40 | △ | 3.1 | 96.5 | 4,969 |
| 106期(2024年2月28日) | 8,821 | | 40 | | 3.4 | 96.6 | 4,989 |
| 107期(2024年3月28日) | 9,484 | | 40 | | 8.0 | 96.3 | 5,249 |
| 108期(2024年4月30日) | 9,273 | | 40 | △ | 1.8 | 98.1 | 5,054 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決 算 期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | | 投 資 信 託 組 入 比 率 |
|-------|----------------------|------------|--------|-----------|-----------------|
| | | | | | |
| 第103期 | (期 首) 2023年10月30日 | 円 7,360 | % — | % 97.4 | |
| | 10月末 | 7,265 | △ 1.3 | 97.8 | |
| | (期 末) 2023年11月28日 | 7,947 | 8.0 | 97.7 | |
| 第104期 | (期 首) 2023年11月28日 | 7,907 | — | 97.7 | |
| | 11月末 | 8,081 | 2.2 | 97.4 | |
| | (期 末) 2023年12月28日 | 8,924 | 12.9 | 97.6 | |
| 第105期 | (期 首) 2023年12月28日 | 8,884 | — | 97.6 | |
| | 12月末 | 8,905 | 0.2 | 96.3 | |
| | (期 末) 2024年 1月29日 | 8,609 | △ 3.1 | 96.5 | |
| 第106期 | (期 首) 2024年 1月29日 | 8,569 | — | 96.5 | |
| | 1月末 | 8,746 | 2.1 | 96.1 | |
| | (期 末) 2024年 2月28日 | 8,861 | 3.4 | 96.6 | |
| 第107期 | (期 首) 2024年 2月28日 | 8,821 | — | 96.6 | |
| | 2月末 | 8,799 | △ 0.2 | 96.2 | |
| | (期 末) 2024年 3月28日 | 9,524 | 8.0 | 96.3 | |
| 第108期 | (期 首) 2024年 3月28日 | 9,484 | — | 96.3 | |
| | 3月末 | 9,600 | 1.2 | 96.1 | |
| | (期 末) 2024年 4月30日 | 9,313 | △ 1.8 | 98.1 | |

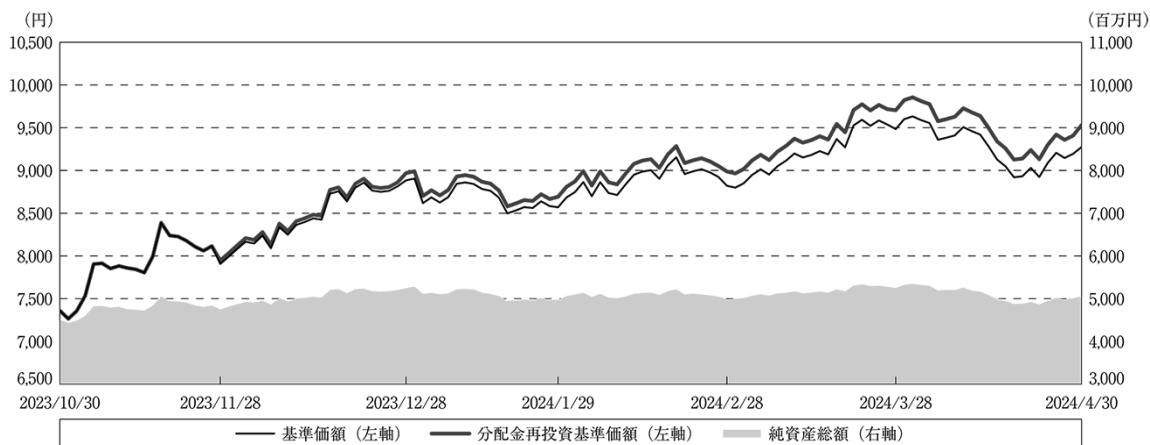
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2023年10月31日～2024年4月30日)



第103期首：7,360円

第108期末：9,273円 (既払分配金(税込み):240円)

騰落率：29.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年10月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス(分配金再投資ベース)となりました。

リート市場の上昇を反映して、株式要因はプラスとなりました。また、豪ドル高・円安を反映して、為替要因もプラスとなりました。

当作成期のオーストラリアのリート市場は上昇しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行(RBA)の理事会で市場予想通り0.25%の利上げが実施されました。しかし、声明文では更なる金融引き締めに対するRBAの姿勢の軟化が示唆されたことから、市場ではRBAの追加利上げ観測が後退したため、リート市場は上昇しました。

期の半ばは、オーストラリアのリチウム鉱山企業がリチウム価格の低迷を受けて鉱山での採掘の一時停止を発表したことから、素材セクターを中心に株式市場が下落すると、リート市場も上値の重い展開が続きました。しかし、その後は堅調な米雇用統計や企業決算などを受けて米国の株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場やリート市場も上昇に転じました。

期の後半は、人工知能(AI)への期待から米テクノロジー関連株への買いが継続したことに加え、米連邦準備制度理事会(FRB)の利下げ見通しを巡る楽観的な見方も支援材料となり、米国の株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場やリート市場も上昇しました。しかし、その後は米国の堅調な経済指標などを背景に、FRBが利下げ開始時期を後ずれさせるとの観測が強まり米国国債利回りが上昇したため、オーストラリアの債券利回りも上昇したことから、リート市場は下落しました。

当作成期の豪ドル・円相場は豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、日銀が発表した長短金利操作(イールドカーブ・コントロール、YCC)の修正が、市場では想定ほどタカ派的ではないと捉えられたため、豪ドル高・円安が優勢となりました。しかし、その後は植田日銀総裁などの発言を受け、日銀の金融政策が更に修正されるとの見方が強まったことから、豪ドル安・円高に転じました。

期の半ばは、RBAのタカ派的な政策スタンスなどを背景にオーストラリアの債券利回りが上昇したことから、豪ドルは対円で底堅い展開となりました。

オーストラリアREIT指数 (S&P/ASX300 A-REIT) の推移



豪ドル/円レートの推移



期の後半は、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和策の修正を発表しましたが、市場では既に織り込み済みとの見方が強かったため、実際に金融政策決定会合で修正案が発表された後は、豪ドルが対円で上昇しました。また、2024年4月の日銀の会合で利上げが見送られると、豪ドル・円相場は節目となる1豪ドル=100円の水準を超えて上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年10月31日～2024年4月30日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・豪州リート・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当作成期においては、収益の成長性とバリュエーションに着目して、銘柄選定を行いました。また、流動性と配当利回りに配慮しながらポートフォリオを構築しました。

分配金

(2023年10月31日～2024年4月30日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有証券の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項 目 | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 | 第108期 |
|--------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2023年10月31日～ 2023年11月28日 | 2023年11月29日～ 2023年12月28日 | 2023年12月29日～ 2024年1月29日 | 2024年1月30日～ 2024年2月28日 | 2024年2月29日～ 2024年3月28日 | 2024年3月29日～ 2024年4月30日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 40 0.503% | 40 0.448% | 40 0.465% | 40 0.451% | 40 0.420% | 40 0.430% |
| 当期の収益 | 10 | 3 | 40 | 40 | 40 | — |
| 当期の収益以外 | 29 | 36 | — | — | — | 40 |
| 翌期繰越分配対象額 | 1,524 | 1,487 | 1,527 | 1,539 | 1,574 | 1,534 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら収益の成長性とバリュエーションに着目し、また、流動性と配当利回りに配慮しながら、ポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月31日～2024年 4月30日)

| 項 目 | 第103期～第108期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------|-------------|---------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 26 | 0.302 | (a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (24) | (0.275) | 委託した資金の運用の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (0) | (0.005) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (2) | (0.022) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 1 | 0.016 | (b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （ 投 資 証 券 ） | (1) | (0.016) | |
| (c) そ の 他 費 用 | 2 | 0.026 | (c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (1) | (0.006) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (0) | (0.006) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ 印 刷 等 費 用 ） | (1) | (0.008) | 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用 |
| （ 業 務 委 託 等 費 用 ） | (1) | (0.006) | 計理及びこれに付随する業務の委託等の費用 |
| 合 計 | 29 | 0.344 | |
| 作成期間の平均基準価額は、8,566円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月31日～2024年4月30日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 第103期～第108期 | | | |
|-------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンド | 千口 122,008 | 千円 171,551 | 千口 633,639 | 千円 921,633 |

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月31日～2024年4月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年10月31日～2024年4月30日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年10月31日～2024年4月30日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年4月30日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 第102期末 | 第108期末 | |
|-------------------------------|---|-----------|-----------|-----------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 |
| | | 千口 | 千口 | 千円 |
| フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンド | | 3,704,316 | 3,192,685 | 5,079,561 |

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年4月30日現在)

| 項 | 目 | 第108期末 | |
|-------------------------------|---|-----------|-------|
| | | 評価額 | 比率 |
| | | 千円 | % |
| フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンド | | 5,079,561 | 100.0 |
| 投資信託財産総額 | | 5,079,561 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(5,006,541千円)の投資信託財産総額(5,079,661千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、4月30日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=102.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第103期末 | 第104期末 | 第105期末 | 第106期末 | 第107期末 | 第108期末 |
|-------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | 2023年11月28日現在 | 2023年12月28日現在 | 2024年1月29日現在 | 2024年2月28日現在 | 2024年3月28日現在 | 2024年4月30日現在 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 4,774,834,552 | 5,271,606,243 | 5,002,087,702 | 5,014,427,612 | 5,274,002,609 | 5,079,561,962 |
| ファンクシ・テクノロジ・グローバル・マシ・ファンド(附随) | 4,774,834,552 | 5,271,606,243 | 4,995,967,703 | 5,014,427,612 | 5,274,002,609 | 5,079,561,962 |
| 未収入金 | — | — | 6,119,999 | — | — | — |
| (B) 負債 | 26,470,388 | 26,278,676 | 32,211,023 | 25,319,757 | 24,765,453 | 24,766,726 |
| 未払収益分配金 | 24,019,854 | 23,616,762 | 23,200,305 | 22,622,699 | 22,139,238 | 21,804,598 |
| 未払解約金 | — | — | 6,119,999 | — | — | — |
| 未払信託報酬 | 2,286,571 | 2,501,541 | 2,710,468 | 2,527,082 | 2,472,500 | 2,791,261 |
| その他未払費用 | 163,963 | 160,373 | 180,251 | 169,976 | 153,715 | 170,867 |
| (C) 純資産総額(A－B) | 4,748,364,164 | 5,245,327,567 | 4,969,876,679 | 4,989,107,855 | 5,249,237,156 | 5,054,795,236 |
| 元本 | 6,004,963,669 | 5,904,190,663 | 5,800,076,384 | 5,655,674,955 | 5,534,809,740 | 5,451,149,721 |
| 次期繰越損益金 | △1,256,599,505 | △ 658,863,096 | △ 830,199,705 | △ 666,567,100 | △ 285,572,584 | △ 396,354,485 |
| (D) 受益権総口数 | 6,004,963,669口 | 5,904,190,663口 | 5,800,076,384口 | 5,655,674,955口 | 5,534,809,740口 | 5,451,149,721口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 7,907円 | 8,884円 | 8,569円 | 8,821円 | 9,484円 | 9,273円 |

<注記事項>

(注) 元本の状況

| | |
|--------------|----------------|
| 当作成期首元本額 | 6,128,241,263円 |
| 当作成期中追加設定元本額 | 205,075,061円 |
| 当作成期中一部解約元本額 | 882,166,603円 |

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は396,354,485円であります。

○損益の状況

| 項 目 | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 | 第108期 |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2023年10月31日～ 2023年11月28日 | 2023年11月29日～ 2023年12月28日 | 2023年12月29日～ 2024年1月29日 | 2024年1月30日～ 2024年2月28日 | 2024年2月29日～ 2024年3月28日 | 2024年3月29日～ 2024年4月30日 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | 352,117,873 | 602,928,664 | △156,863,807 | 168,282,838 | 391,515,928 | △90,331,596 |
| 売買益 | 361,950,910 | 611,073,810 | 2,060,961 | 173,290,270 | 397,437,016 | 1,381,352 |
| 売買損 | △9,833,037 | △8,145,146 | △158,924,768 | △5,007,432 | △5,921,088 | △91,712,948 |
| (B) 信託報酬等 | △2,450,534 | △2,661,914 | △2,890,719 | △2,697,058 | △2,626,215 | △2,962,128 |
| (C) 当期繰越益金(A+B) | 349,667,339 | 600,266,750 | △159,754,526 | 165,585,780 | 388,889,713 | △93,293,724 |
| (D) 前期繰越損益金 | △1,032,247,695 | △691,240,003 | △112,064,760 | △286,338,185 | △139,677,674 | 222,699,690 |
| (E) 追加信託差損益金 | △549,999,295 | △544,273,081 | △535,180,114 | △523,191,996 | △512,645,385 | △503,955,853 |
| (配当等相当額) | (366,053,255) | (362,671,424) | (358,547,263) | (352,221,446) | (346,997,940) | (343,925,555) |
| (売買損益相当額) | (△916,052,550) | (△906,944,505) | (△893,727,377) | (△875,413,442) | (△859,643,325) | (△847,881,408) |
| (F) 計(C+D+E) | △1,232,579,651 | △635,246,334 | △806,999,400 | △643,944,401 | △263,433,346 | △374,549,887 |
| (G) 収益分配金 | △24,019,854 | △23,616,762 | △23,200,305 | △22,622,699 | △22,139,238 | △21,804,598 |
| 次期繰越損益金(F+G) | △1,256,599,505 | △658,863,096 | △830,199,705 | △666,567,100 | △285,572,584 | △396,354,485 |
| 追加信託差損益金 | △549,999,295 | △544,273,081 | △535,180,114 | △523,191,996 | △512,645,385 | △503,955,853 |
| (配当等相当額) | (366,091,088) | (362,671,423) | (358,763,293) | (352,234,836) | (346,997,996) | (343,925,555) |
| (売買損益相当額) | (△916,090,383) | (△906,944,504) | (△893,943,407) | (△875,426,832) | (△859,643,381) | (△847,881,408) |
| 分配準備積立金 | 549,582,425 | 515,808,303 | 527,458,400 | 518,559,085 | 524,352,537 | 492,449,626 |
| 繰越損益金 | △1,256,182,635 | △630,398,318 | △822,477,991 | △661,934,189 | △297,279,736 | △384,848,258 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

| 決 算 期 | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 | 第108期 |
|-----------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 配当等収益(費用控除後) | 6,111,339 | 1,789,566 | 46,217,421 | 29,244,656 | 41,305,562 | 0 |
| (B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (C) 収益調整金 | 366,091,088 | 362,671,423 | 358,763,293 | 352,234,836 | 346,997,996 | 343,925,555 |
| (D) 分配準備積立金 | 567,490,940 | 537,635,499 | 504,441,284 | 511,937,128 | 505,186,213 | 514,254,224 |
| 分配対象収益額(A+B+C+D) | 939,693,367 | 902,096,488 | 909,421,998 | 893,416,620 | 893,489,771 | 858,179,779 |
| (1万円当たり収益分配対象額) | (1,564) | (1,527) | (1,567) | (1,579) | (1,614) | (1,574) |
| 収益分配金 | 24,019,854 | 23,616,762 | 23,200,305 | 22,622,699 | 22,139,238 | 21,804,598 |
| (1万円当たり収益分配金) | (40) | (40) | (40) | (40) | (40) | (40) |

○分配金のお知らせ

| | 第103期 | 第104期 | 第105期 | 第106期 | 第107期 | 第108期 |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 |

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンド

運用状況のご報告

第9期 決算日 2024年4月30日

(計算期間：2023年4月29日～2024年4月30日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・豪州リート・マザーファンド」の第9期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

| | |
|-------------|---|
| 商 品 分 類 | 親投資信託 |
| 信 託 期 間 | 無期限 |
| 運 用 方 針 | 1. 主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 主 要 運 用 対 象 | オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 組 入 制 限 | 1. 株式への投資割合には、制限を設けません。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | 投 資 信 託 券 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|--------|-------|-----|-------------|---------|
| | | 騰 落 | 中 率 | | |
| | 円 | | % | % | 百万円 |
| 5期(2020年4月28日) | 7,462 | △32.5 | | 97.6 | 9,123 |
| 6期(2021年4月28日) | 12,247 | 64.1 | | 97.9 | 10,186 |
| 7期(2022年4月28日) | 15,218 | 24.3 | | 97.8 | 8,898 |
| 8期(2023年4月28日) | 13,400 | △11.9 | | 97.3 | 5,886 |
| 9期(2024年4月30日) | 15,910 | 18.7 | | 97.6 | 5,079 |

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 投 資 信 託 券 率 |
|---------------------|--------|-----|-------|-------------|
| | | 騰 落 | 率 | |
| (期 首) 2023年4月28日 | 円 | | % | % |
| | 13,400 | | — | 97.3 |
| 5月末 | 13,735 | | 2.5 | 98.4 |
| 6月末 | 13,938 | | 4.0 | 97.3 |
| 7月末 | 14,091 | | 5.2 | 96.0 |
| 8月末 | 13,790 | | 2.9 | 97.3 |
| 9月末 | 13,146 | | △ 1.9 | 96.7 |
| 10月末 | 12,091 | | △ 9.8 | 97.8 |
| 11月末 | 13,525 | | 0.9 | 97.4 |
| 12月末 | 14,979 | | 11.8 | 96.3 |
| 2024年1月末 | 14,788 | | 10.4 | 96.1 |
| 2月末 | 14,953 | | 11.6 | 96.2 |
| 3月末 | 16,391 | | 22.3 | 96.1 |
| (期 末) 2024年4月30日 | | | | |
| | 15,910 | | 18.7 | 97.6 |

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年4月29日～2024年4月30日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

手厚い配当金を確保したことから、株式要因がプラスとなりました。また、豪ドル高・円安を反映して、為替要因もプラスとなりました。

当期のオーストラリアのリート市場は上昇しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行（RBA）が利上げを再開したことが嫌気され、リート市場は上値の重い展開が続きました。

期の半ばは、原油先物価格の上昇などを背景に、RBAの追加利上げ観測が高まったため、リート市場は下落しました。しかし、その後RBAが利上げを実施したものの、声明文では更なる金融引き締めに対する姿勢の軟化が示唆されたことから、追加利上げ観測が後退したため、リート市場は上昇に転じました。

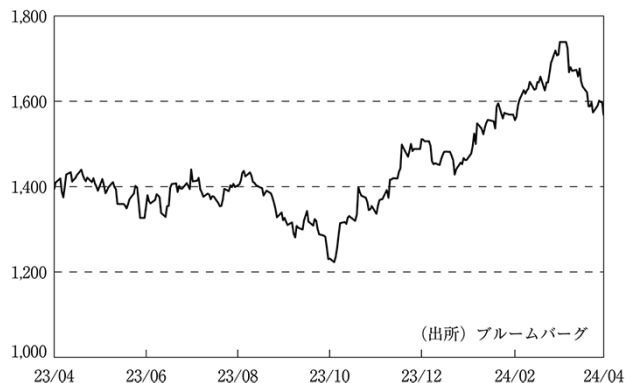
期の後半は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ見通しを巡る楽観的な見方や、好調な企業決算などを受けて米国の株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場やリート市場も上昇しました。しかし、その後は米国の堅調な経済指標などを背景に、FRBが利下げ開始時期を後ずれさせるとの観測が強まり米国国債利回りが上昇したため、オーストラリアの債券利回りも上昇したことから、リート市場は下落しました。

当期の豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、RBAによる予想外の利上げ再開により豪ドルは対円で上昇しました。しかし、その後は日銀の金融政策決定会合を控え、大規模な金融緩和策が修正されるリスクが意識されたことで、豪ドルは対円で上値の重い展開が続きました。

期の半ばは、原油先物価格の上昇や堅調な豪雇用統計を受けて、豪ドル高・円安となりました。しかし、その後は植田日銀総裁などの発言を受け、日銀の金融政策が更に修正されるとの見方が強まったことが、豪ドル安・円高の要因となりました。

オーストラリアREIT指数（S&P/ASX300 A-REIT）の推移



豪ドル／円レートの推移



期の後半は、RBAのタカ派的な政策スタンスなどを背景にオーストラリアの債券利回りが上昇したことから、豪ドルは対円で底堅い展開となりました。また、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和策の修正を発表しましたが、市場では既に織り込み済みとの見方が強かったため、実際に金融政策決定会合で修正案が発表された後は、豪ドルが対円で上昇しました。また、2024年4月の日銀の会合で利上げが見送られると、豪ドル・円相場は節目となる1豪ドル100円の水準を超えて上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、収益の成長性とバリュエーションに着目して、銘柄選定を行いました。また、流動性と配当利回りに配慮しながらポートフォリオを構築しました。

○今後の運用方針

当ファンドは、オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら収益の成長性とバリュエーションに着目し、また、流動性と配当利回りに配慮しながら、ポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年4月29日～2024年4月30日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|-----------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 証 券) | 円 4 (4) | % 0.026 (0.026) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 2 (2) (0) | 0.012 (0.012) (0.000) | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金銭信託預入に係る手数料等 |
| 合 計 | 6 | 0.038 | |
| 期中の平均基準価額は、14,068円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月29日～2024年4月30日)

投資信託証券

| 銘 | 柄 | 買 付 | | 売 付 | |
|---|------------------------------|-----------|------------|--------|------------|
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | オーストラリア | 百口 | 千オーストラリアドル | 百口 | 千オーストラリアドル |
| | ASPEN GROUP | — | — | 5,258 | 915 |
| | NATIONAL STORAGE REIT | — | — | 6,366 | 1,472 |
| | INGENIA COMMUNITIES GROUP | — | — | 2,553 | 1,076 |
| | STOCKLAND | — | — | 5,062 | 2,092 |
| | SCENTRE GROUP | 5,313 | 1,602 | 10,910 | 3,018 |
| | REGION RE LTD | — | — | 6,453 | 1,430 |
| | CHARTER HALL RETAIL REIT | — | — | 2,425 | 856 |
| | DEXUS INDUSTRIA REIT | — | — | 3,612 | 966 |
| | GPT GROUP | 3,988 | 1,618 | 490 | 217 |
| 外 | HOMEKO DAILY NEEDS REIT | — | — | 5,262 | 624 |
| | ABACUS PROPERTY GROUP | — | — | 470 | 122 |
| | CENTURIA INDUSTRIAL REIT | (△ 7,768) | (△1,034) | (—) | (—) |
| | CENTURIA OFFICE REIT | — | — | 2,529 | 784 |
| | CENTURIA OFFICE REIT | — | — | 1,919 | 237 |
| | CHARTER HALL LONG WALE REIT | — | — | 288 | 111 |
| | ABACUS STORAGE KING | — | — | — | — |
| | ABACUS GROUP | (7,768) | (—) | (—) | (—) |
| | ABACUS GROUP | (7,768) | (1,034) | (—) | (—) |
| 国 | WAYPOINT REIT LTD | — | — | 2,750 | 724 |
| | GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR | 1,165 | 245 | 866 | 206 |
| | VICINITY CENTRES | — | — | 8,176 | 1,580 |
| | ARENA REIT | — | — | 1,004 | 348 |
| | HEALTHCO REIT | — | — | 4,309 | 601 |
| | AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND | (122) | (—) | (—) | (—) |
| | CENTURIA CAPITAL GROUP | — | — | 1,512 | 143 |
| | CENTURIA CAPITAL GROUP | — | — | 442 | 77 |
| | DEXUS/AU | 352 | 247 | 94 | 74 |
| | 小 計 | 10,819 | 3,714 | 72,761 | 17,685 |
| | | (7,890) | (—) | (—) | (—) |

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、株式交換、ラインベストメントオプションによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月29日～2024年4月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月30日現在)

外国投資信託証券

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 比 率 | |
|-------------------------------|----------|---------|------------|---------|-----------|--|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| | | | 千オーストラリアドル | 千円 | % | |
| (オーストラリア) | 百口 | 百口 | | | | |
| CHARTER HALL RETAIL REIT | 8,092 | 5,666 | 1,898 | 195,440 | 3.8 | |
| ASPEN GROUP | 12,234 | 6,975 | 1,220 | 125,689 | 2.5 | |
| GPT GROUP | — | 3,498 | 1,465 | 150,913 | 3.0 | |
| CENTURIA CAPITAL GROUP | 8,390 | 7,947 | 1,394 | 143,615 | 2.8 | |
| ABACUS PROPERTY GROUP | 8,239 | — | — | — | — | |
| STOCKLAND | 17,152 | 12,090 | 5,355 | 551,444 | 10.9 | |
| DEXUS/AU | 2,717 | 2,974 | 2,103 | 216,535 | 4.3 | |
| GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR | 6,084 | 6,383 | 1,519 | 156,424 | 3.1 | |
| INGENIA COMMUNITIES GROUP | 8,516 | 5,963 | 2,784 | 286,741 | 5.6 | |
| ARENA REIT | 5,454 | 4,450 | 1,624 | 167,246 | 3.3 | |
| CENTURIA INDUSTRIAL REIT | 7,363 | 4,833 | 1,561 | 160,738 | 3.2 | |
| AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND | 10,950 | 9,437 | 1,198 | 123,408 | 2.4 | |
| CHARTER HALL LONG WALE REIT | 4,502 | 4,214 | 1,449 | 149,256 | 2.9 | |
| NATIONAL STORAGE REIT | 12,759 | 6,393 | 1,393 | 143,495 | 2.8 | |
| GDI PROPERTY GROUP | 21,389 | 21,389 | 1,261 | 129,933 | 2.6 | |
| HMC CAPITAL LTD | 823 | 823 | 524 | 53,951 | 1.1 | |
| CENTURIA OFFICE REIT | 13,015 | 11,095 | 1,331 | 137,082 | 2.7 | |
| WAYPOINT REIT LTD | 8,612 | 5,861 | 1,383 | 142,437 | 2.8 | |
| SCENTRE GROUP | 35,448 | 29,851 | 9,403 | 968,165 | 19.1 | |
| HOMEKO DAILY NEEDS REIT | 19,854 | 14,591 | 1,809 | 186,294 | 3.7 | |
| HEALTHCO REIT | 8,771 | 4,584 | 554 | 57,120 | 1.1 | |
| DEXUS INDUSTRIA REIT | 8,777 | 5,164 | 1,523 | 156,869 | 3.1 | |
| REGION RE LTD | 18,022 | 11,569 | 2,533 | 260,872 | 5.1 | |
| DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT | 1,566 | 1,566 | 418 | 43,075 | 0.8 | |
| ABACUS GROUP | — | 7,768 | 893 | 91,979 | 1.8 | |
| ABACUS STORAGE KING | — | 7,768 | 881 | 90,779 | 1.8 | |
| VICINITY CENTRES | 11,700 | 3,523 | 669 | 68,927 | 1.4 | |
| 合 計 | 口 数・金 額 | 260,440 | 206,389 | 48,158 | 4,958,439 | |
| | 銘柄 数<比率> | 24 | 26 | — | <97.6%> | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年4月30日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資証券 | 4,958,439 | 97.6 |
| コール・ローン等、その他 | 121,222 | 2.4 |
| 投資信託財産総額 | 5,079,661 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(5,006,541千円)の投資信託財産総額(5,079,661千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、4月30日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=102.96円です。

○特定資産の価格等の調査

(2023年4月29日～2024年4月30日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年4月30日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 5,079,661,850 |
| コール・ローン等 | 110,326,106 |
| 投資証券(評価額) | 4,958,439,859 |
| 未収配当金 | 10,895,789 |
| 未収利息 | 96 |
| (B) 負債 | 0 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 5,079,661,850 |
| 元本 | 3,192,685,080 |
| 次期繰越損益金 | 1,886,976,770 |
| (D) 受益権総口数 | 3,192,685,080口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 15,910円 |

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額 4,392,531,545円

期中追加設定元本額 239,763,100円

期中一部解約元本額 1,439,609,565円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプレート・豪州リート・ファンド(道格機関投資家専用) 3,192,685,080円

○損益の状況 (2023年4月29日～2024年4月30日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 322,604,003 |
| 受取配当金 | 320,496,284 |
| 受取利息 | 2,153,804 |
| 支払利息 | △ 46,085 |
| (B) 有価証券売買損益 | 552,239,186 |
| 売買益 | 990,431,514 |
| 売買損 | △ 438,192,328 |
| (C) 保管費用等 | △ 626,580 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 874,216,609 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,493,625,030 |
| (F) 追加信託差損益金 | 92,176,780 |
| (G) 解約差損益金 | △ 573,041,649 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 1,886,976,770 |
| 次期繰越損益金(H) | 1,886,976,770 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ニッセイマネーマーケット マザーファンド

運用報告書

第 25 期

(計算期間：2023年10月17日～2024年4月15日)

運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。
・ 外貨建資産への投資は行いません。



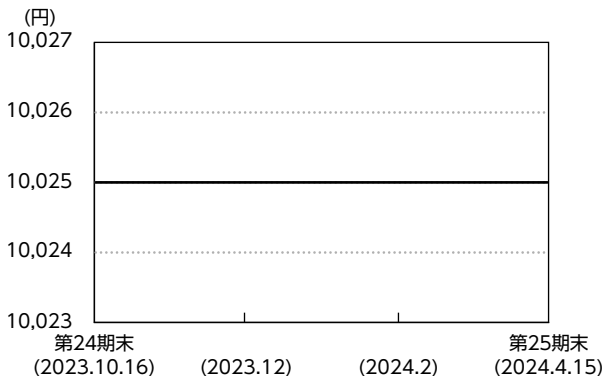
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年10月17日～2024年4月15日

基準価額等の推移



■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

<下落要因>

- ・前期末以降、無担保コールレート翌日物のマイナス金利等が影響したこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | 期中 | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|--------|------|------------|-----------|
| | | 騰落率 | | |
| | 円 | % | % | 百万円 |
| 21期 (2022年 4月15日) | 10,029 | △0.0 | 69.5 | 50 |
| 22期 (2022年10月17日) | 10,029 | 0.0 | 79.4 | 50 |
| 23期 (2023年 4月17日) | 10,027 | △0.0 | 89.9 | 706 |
| 24期 (2023年10月16日) | 10,025 | △0.0 | 82.1 | 720 |
| 25期 (2024年 4月15日) | 10,025 | 0.0 | 83.1 | 1,391 |

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | 債券 組入比率 |
|-----------------|--------|-----|------------|
| | | | |
| | 円 | % | % |
| (期首)2023年10月16日 | 10,025 | — | 82.1 |
| 10月末 | 10,025 | 0.0 | 68.2 |
| 11月末 | 10,025 | 0.0 | 66.2 |
| 12月末 | 10,025 | 0.0 | 68.6 |
| 2024年 1月末 | 10,025 | 0.0 | 80.8 |
| 2月末 | 10,025 | 0.0 | 81.3 |
| 3月末 | 10,025 | 0.0 | 82.8 |
| (期末)2024年 4月15日 | 10,025 | 0.0 | 83.1 |

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2023年10月17日～2024年4月15日

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|-------|-----|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| その他費用 | 0円 | 0.000% | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| (その他) | (0) | (0.000) | <ul style="list-style-type: none"> ・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息 |
| 合計 | 0 | 0.000 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,025円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年10月17日～2024年4月15日

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|----|-------|---------|-----------|
| | | 千円 | 千円 |
| 国内 | 国債証券 | — | — |
| | 地方債証券 | 751,688 | (14,000) |
| | 特殊債券 | 250,006 | (320,000) |
| | | | — |
| | | | (100,000) |

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年10月17日～2024年4月15日

公社債

| 買付 | | 売付 | |
|---------------------------|---------|----|----|
| 銘柄 | 金額 | 銘柄 | 金額 |
| | | 千円 | |
| 平成26年度第1回 滋賀県公募公債 | 200,932 | — | — |
| 令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年) | 200,018 | | |
| 第213回 神奈川県公募公債 | 175,738 | | |
| 令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年) | 175,000 | | |
| 第69回 政保地方公共団体金融機構債券 | 88,292 | | |
| 第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 82,335 | | |
| 第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 79,379 | | |

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年4月15日現在

国内（邦貨建）公社債

| 区分 | | | 当期末 | | | | | |
|------------------|--------------------------|--------------------------|----------------|-----------------|-----------|------|----------------|--|
| | 額面金額 | 評価額 | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 | |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % | |
| 地方債証券 | 906,000 (906,000) | 907,454 (907,454) | 65.2 (65.2) | — | — | — | 65.2 (65.2) | |
| 特殊債券 (除く金融債券) | 249,000 (249,000) | 249,693 (249,693) | 17.9 (17.9) | — | — | — | 17.9 (17.9) | |
| 合計 | 1,155,000 (1,155,000) | 1,157,148 (1,157,148) | 83.1 (83.1) | — | — | — | 83.1 (83.1) | |

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ()内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

| 債券種別 | 銘柄名 | 利率 | 償還年月日 | 額面金額 | 評価額 |
|------------------|---------------------------|--------|-------------|---------|-----------|
| | | % | | 千円 | 千円 |
| 地方債証券 | 第213回 神奈川県公募公債 | 0.5340 | 2025/ 3 /19 | 175,000 | 175,697 |
| | 平成26年度第4回 京都府公募公債 | 0.6640 | 2024/ 6 /20 | 100,000 | 100,121 |
| | 令和元年度第1回 長崎県公募公債 | 0.0100 | 2024/ 6 /26 | 56,000 | 56,001 |
| | 平成26年度第1回 滋賀県公募公債 | 0.4950 | 2024/11/28 | 200,000 | 200,624 |
| | 令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年) | 0.0010 | 2024/10/25 | 200,000 | 200,011 |
| | 令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年) | 0.0010 | 2024/10/31 | 175,000 | 175,000 |
| | 小計 | — | — | — | 907,454 |
| 特殊債券 (除く金融債券) | 第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 0.5440 | 2024/ 9 /30 | 82,000 | 82,196 |
| | 第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 0.4950 | 2024/11/29 | 79,000 | 79,240 |
| | 第69回 政保地方公共団体金融機構債券 | 0.4140 | 2025/ 2 /17 | 88,000 | 88,257 |
| | 小計 | — | — | — | 249,693 |
| | 合計 | — | — | — | 1,157,148 |

投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

| 項目 | 当期末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 1,157,148 | 82.9 |
| コール・ローン等、その他 | 238,985 | 17.1 |
| 投資信託財産総額 | 1,396,133 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイマネーマーケットマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月15日現在)

| 項目 | 当期末 |
|----------------------|----------------|
| (A)資産 | 1,396,133,758円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 238,112,222 |
| 公 社 債 (評 価 額) | 1,157,148,717 |
| 未 収 利 息 | 772,952 |
| 前 払 費 用 | 99,867 |
| (B)負債 | 4,451,868 |
| 未 払 解 約 金 | 4,451,868 |
| (C)純 資 産 総 額 (A - B) | 1,391,681,890 |
| 元 本 | 1,388,192,825 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 3,489,065 |
| (D)受 益 権 総 口 数 | 1,388,192,825口 |
| 1万口当たり基準価額 (C / D) | 10,025円 |

(注1) 期首元本額 718,501,875円
 期中追加設定元本額 788,774,139円
 期中一部解約元本額 119,083,189円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

| | |
|--|----------------|
| ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型) | 10,000円 |
| ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定) | 49,951,688円 |
| ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型) | 9,994円 |
| ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型) | 9,984円 |
| ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型) | 9,984円 |
| ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型) | 9,984円 |
| ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型) | 9,984円 |
| ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・通貨プレミアムコース) | 9,977円 |
| ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジありコース) | 9,977円 |
| ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなしコース) | 9,977円 |
| J P X 日経400アクティブ・オープン米ドル投資型 | 9,976円 |
| J P X 日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型) | 9,976円 |
| ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型) | 9,974円 |
| ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型) | 9,974円 |
| ニッセイ/MF S 外国株低ボラティリティ運用ファンド | 9,967円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり) | 9,967円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし) | 9,967円 |
| ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型) | 9,968円 |
| D C ニッセイターゲットデットファンド 2 0 2 5 | 1,337,812,268円 |
| ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(資産成長型) | 9,969円 |
| ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(年2回決算型) | 9,969円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) | 9,969円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし) | 9,969円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) | 9,970円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし) | 9,970円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり) | 9,970円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし) | 9,970円 |
| グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想配分金提示型) | 9,972円 |
| グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型) | 9,972円 |
| ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想配分金提示型) | 9,972円 |
| ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型) | 9,972円 |
| 既定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド(為替ヘッジあり) | 9,973円 |
| ニッセイ/シュローダー・好利回りCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・既定追加型) | 9,974円 |
| 既定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジあり) | 9,975円 |
| 既定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジなし) | 9,975円 |
| ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型) | 9,975円 |
| ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型) | 9,975円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり) | 9,968円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし) | 9,968円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) | 9,968円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし) | 9,968円 |

損益の状況

当期 (2023年10月17日~2024年4月15日)

| 項目 | 当期 |
|--------------------------|-------------|
| (A)配 当 等 収 益 | 1,802,484円 |
| 受 取 利 息 | 1,841,178 |
| 支 払 利 息 | △ 38,694 |
| (B)有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 1,814,569 |
| 売 買 損 益 | △ 1,814,569 |
| (C)信 託 報 酬 等 | △ 4,705 |
| (D)当 期 損 益 金 (A + B + C) | △ 16,790 |
| (E)前 期 繰 越 損 益 金 | 1,831,616 |
| (F)追 加 信 託 差 損 益 金 | 1,971,882 |
| (G)解 約 差 損 益 金 | △ 297,643 |
| (H)合 計 (D + E + F + G) | 3,489,065 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H) | 3,489,065 |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ ファンドのベンチマーク等について

- ・ S & P / A S X 3 0 0 A - R E I T 指数（配当込み、円換算ベース）

S & P / A S X 3 0 0 A - R E I T 指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスがニッセイアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがニッセイアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、同インデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。